

令和5年度国立夜須高原青少年自然の家教育事業
自然体験活動指導者ステップアップ研修（NEALインストラクター養成研修）
【実施報告】

1 趣 旨 全国体験活動指導者認定委員会が選定した「自然体験活動指導者養成カリキュラム」に則り、青少年向け自然体験活動プログラムにおいて、子供の発達段階に応じて安全に指導ができる自然体験活動指導者を養成する。

2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立夜須高原青少年自然の家

3 期 間 令和6年1月6日（土）～8日（月・祝）

4 場 所 国立夜須高原青少年自然の家

5 参加者 9名

6 感 想

- ・直接体験と間接体験のメリット、デメリットを体験でき良かった。
- ・的を絞った資料であり、わかりやすかった。
- ・フィールドを選定する際の選定の仕方について、非常に勉強になった。
- ・今後の自身での職場での対応を考えさせられた。
- ・自分の未熟さを知った3日間であった。

7 成 果

今回の研修を通して、参加者9名とも認定試験を合格したこと、さらに参加者から「フィールドの選定の仕方」や「自身の職場での今後の対応方法を再考」などの感想が挙げられていることから必要な知識や技術だけではなく、心構えも含めた自然体験活動指導者を養成するという目的が達成できた。

8 課 題

今年度はインストラクターの養成事業であったことから、リーダーの資格を有する者が対象となり、募集人数が12名に対して参加者が9名と少ない状況であったことを考えると募集の仕方（九州だけではなく、中四国ブロックの国立施設にも広報済み）を工夫する必要がある。また、今回の参加者は、施設職員を除いて全て県外の参加者であり、福岡県内の自然体験活動指導者も増やしていく工夫が必要である。

9. 活動様子

① 1日目



自然体験活動の特質



自然体験活動の技術

② 2日目



学校教育における体験活動



自然体験活動の指導



対象者理解



自然体験活動の安全管理

③ 3日目



自然体験活動の企画・運営



自然体験活動の企画・運営